

## 志賀原子力発電所の耐震安全性評価実施計画書の提出について

平成18年10月18日  
北陸電力株式会社

当社は、本日10月18日、志賀原子力発電所の「新耐震設計審査指針に照らした耐震安全性評価実施計画書」を経済産業省原子力安全・保安院に提出いたしましたので、お知らせいたします。

これは、平成18年9月19日に原子力安全委員会で改訂された「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」（以下「新耐震指針」という）を受けて、翌20日、原子力安全・保安院から既設発電用原子炉施設について新耐震指針に照らした耐震安全性評価を実施するとともに、これに先立ち実施計画書を提出する旨、当社を含む原子力事業者に指示があったことによるものです。

当社志賀原子力発電所については、これまでも詳細な地質調査ならびに十分な裕度をもって耐震設計を行っていることから、耐震安全性は確保されているものと認識しております。

新耐震指針は、最新の知見の蓄積等を踏まえ、原子力発電所の耐震安全性に対する信頼性を一層向上させることを目的にして改訂されたものであり、当社といたしましては、新耐震指針に照らした耐震安全性評価について、現在実施中の地質調査の結果を踏まえ、今後、計画的かつ着実に実施してまいります。

なお、指針改訂の趣旨を踏まえ、更なる安全性の向上に努める観点から耐震裕度向上のための工事を実施してまいります。

添付資料：志賀原子力発電所 新耐震設計審査指針に照らした耐震安全性評価実施計画書の概要

以 上

## 志賀原子力発電所 新耐震設計審査指針に照らした 耐震安全性評価実施計画書の概要

原子力安全・保安院からの指示文書（平成 18 年 9 月 20 日）に基づき、志賀 1，2 号機の耐震安全性評価の実施計画について取りまとめたもの。

なお、指示文書における「残余のリスク」の評価については、本計画書による耐震安全性評価とは別に、確率論的安全評価を行うこととし、耐震安全性評価報告以降、速やかに報告を行う。

### 1. 評価対象施設




- ・ Sクラスの機器・配管系及び建物・構築物等を評価対象とする。
- ・ Sクラスの施設に波及的破損を生じさせるおそれのあるBクラス及びCクラスの施設についてSクラスの施設への波及的影響を評価する。

評価施設の概要は以下のとおり。

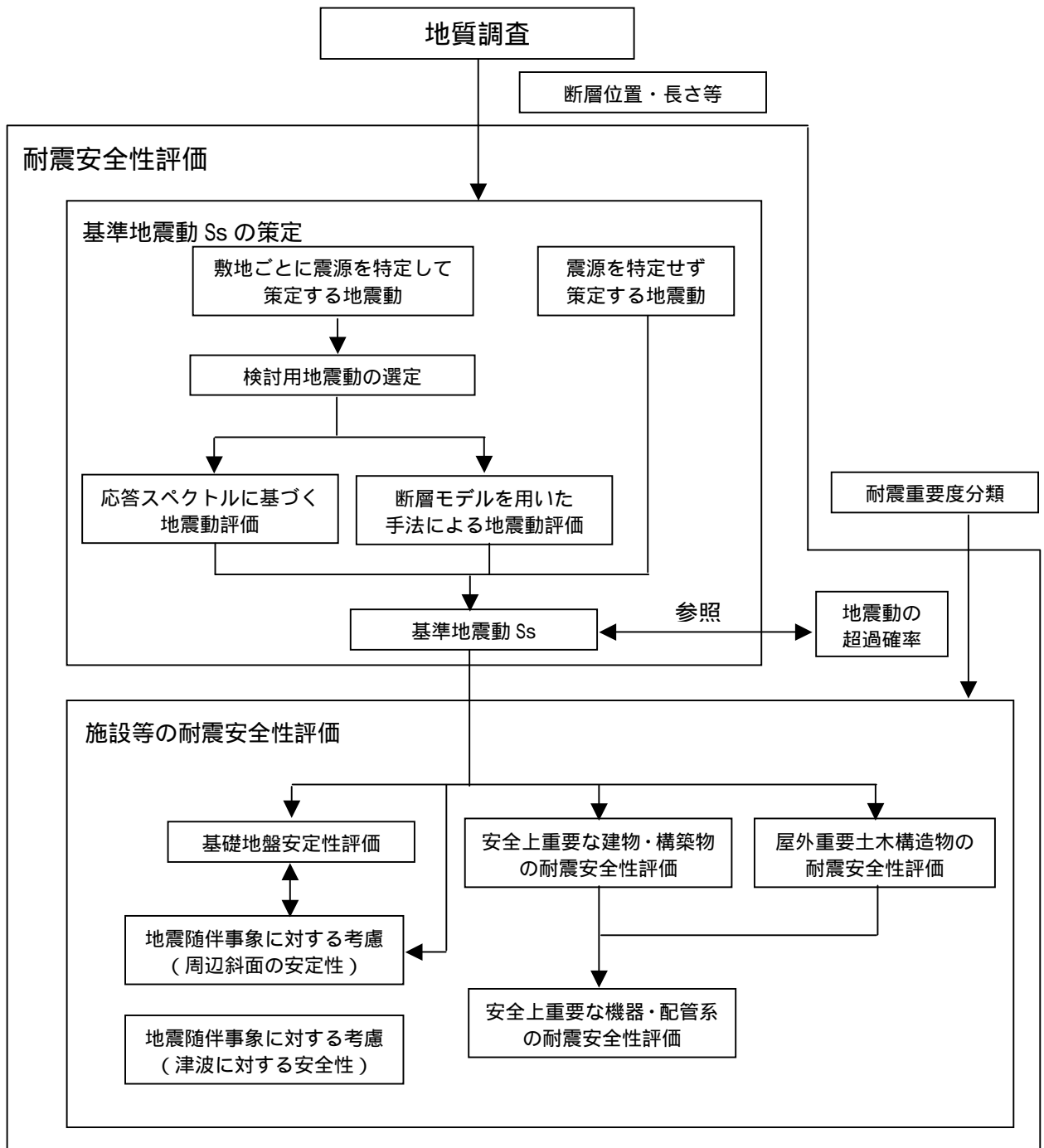
施設等の内訳	評 価 対 象
基礎地盤	原子炉建屋基礎地盤
建物・構築物	原子炉建屋，海水熱交換器建屋
機器・配管系	原子炉本体，計測制御系統設備，原子炉冷却系統設備，原子炉格納施設，放射線管理設備，燃料設備，附帯設備
屋外重要土木構造物	原子炉補機冷却水系配管ダクト* <sup>1</sup>
地震随件事象	津波，周辺斜面

\* 1：1号機のみ

### 2. 実施工程

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
地質調査	平成 18 年 12 月 		
耐震安全性評価 (1号機)		平成 19 年 11 月 	平成 21 年 1 月
耐震安全性評価 (2号機)	平成 19 年 1 月 	平成 19 年 10 月	

### 3. 評価フロー



以上